

独裁の企て 私もたたかう

戦争法案

今言わなければ

民主的な憲法を機能停止にしました。自民党改憲草案の第98条には「緊急事態の宣言」があり、有事や大規模災害の発生に対処する権限を首相に与えるというものです。緊急事態と言えは法や国会審議を踏まえず内閣の一存であらゆる権力を行使できるようになる。全権委任法にも通じると考えます。

党派を超えた声を

麻生副総理は「ある日気がいたら、ワイマール憲法が変わってナチス憲法に変わっていたんです。誰も気がかないで変わ

った。あの手口に学んだらどうかね」とのべました。発言の裏で、安倍首相と思想の同じNHKの榊井勝人会長や百田尚樹経営委員らの選任に手を付けるなど独裁に向けた恐ろしい戦略が、すでに国民の背後で進行しているのではないかと懸念しています。

かつてない協働

NHK高知放送局の記者時代に、自民党からの誘いもあり高知県議に挑戦し、2期務めました。「オール沖縄」に触発され、高知でも以前になかった協働が広がっています。NHK全国OB有志の2000人が榊井会長の罷免を求めるなど反安倍独裁で声を上げていますが、私も安保法制廃案まで、ともにたたかっていたい。

「大正デモクラシー」を経験した戦前の日本や、かつて世界で最も民主的といわれたワイマール憲法を制定したドイツがなぜ軍国主義・独裁国家へ変質してしまったのか。NHK記者時代からずっと関心をもち、考えてきました。「慰安婦」報道への圧力や、自民党会台での安倍政権に批判的なメディアを「つぶせ」といった発言をみる

元自民党高知県議員 元NHK記者 川田 雅敏 さん



かわた・まさとし 1947年、高知県土佐町生まれ。名城大学第2商学部に通学しながらNHK名古屋中央放送局報道部に勤務。卒業後、岐阜、徳島、高知で25年にわたって報道を手がけたのち95年から高知県議2期。

「小さく産んで大きく育てる」が彼らのやり方です。今こそ、安倍首相のめざす戦前復帰は許さないと党派を超え声を上げる必要性を痛感しています。6月28日、高知市で開かれた集会「憲法アクシオンinこうち」の呼びかけに聞き手・写真 岡素晴